

# 政策シート

(政策名) 卸売市場の活性化による市民の食生活の安定  
(予算費目名) 中央卸売市場事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 世界の一步先を行く産業・サービスの創造

### ◇政策の概要

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営(市場経営展望)及び施設の整備を行っていきます。

### ◇政策のコスト (千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	823,136
	決算	
	事業費 (A)	738,979
	人件費 (B)	83,800
	報酬 (C)	357

### ◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
市場経営展望を策定する。			目標	策定
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	中央卸売市場事業			○	823,136	738,979	9.0	2.0	2.0	3.0	357
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					823,136	738,979	9.0	2.0	2.0	3.0	357

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 中央卸売市場事業

## ◇事業目的・事業対象

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営及び施設の整備を行っていきます。

## ◇事業の概要

生鮮食料品流通の拠点として、施設の適切な維持管理・保守により円滑な市場の管理運営を行います。また、今後の市場運営を検討すべき平成27年度に市場経営展望を策定します。  
 (平成27年度に、市場経営展望を策定する検討項目としては、市場の管理運営方法、市場関係者の経営基盤強化・取引の活性化、専門小売店の支援策、量販店等への対応、施設整備計画など、市場関係者等の意見を聞き策定した経営展望を基に進捗管理します。)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H27	—	特別会計	自治事務(その他)	卸売市場法・浜松市中央卸売市場業務条例	—	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	738,979
	決算	0
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	398,002
	一般財源	340,977
	一般会計繰入金	0
人件費(報酬等) (千円)		357
人件費 (千円)		83,800
人工	正規	9.0
	再任用(h31)	2.0
	再任用(h26)	2.0
	非常勤	3.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
市場経営展望を策定する。		策定			

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 政策シート

(政策名) 卸売市場の活性化による市民の食生活の安定  
(予算費目名) と畜場・市場事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

## ◇政策の概要

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安心・安全な食の充実を実現する。

## ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	317,000
	決算	
	事業費 (A)	279,095
	人件費 (B)	37,600
	報酬 (C)	305

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
市場取扱高(千円)	千円	5,000,000	目標	5,000,000
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	と畜場・市場事業			○	317,000	279,095	5.0		1.0		305
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					317,000	279,095	5.0	0.0	1.0	0.0	305

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名)と畜場・市場事業

### ◇事業目的・事業対象

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安心・安全な食の充実を実現する。

### ◇事業の概要

#### 総務費

【と畜】 地域の産地から牛や豚を集め、と畜場法で定められた食肉衛生検査に合格したものを枝肉や部分肉として流通させる。

【セリ】 食肉の健全な価格形成のため、定められたせり割合を遵守するよう指導・監督する。

【品質管理】 品質管理者による適切な管理で、市民に安全な食肉を供給していく。

【トレーサビリティ】 個体識別番号や産地などの情報を消費者に伝わるよう食肉に識別票を付けて販売を行う。

#### 公債費

設備投資による借り入れの返済

#### 予備費

存置予算

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和28年度	-	特別会計	自治事務(その他)	と畜場法・卸売市場法・浜松市と畜場条例・浜松市地方卸売市場業務条例		○

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	317,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	177,298
一般会計繰入金		101,797
人件費(報酬等) (千円)		305
人件費 (千円)		37,600
人工	正規	5.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	1.0
	非常勤	

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
市場取扱高(千円)		5,000,000			

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み